

数量調書

令和6年度 旭2丁目、北深志2・3丁目老朽配水管改良工事に伴う舗装本復旧工事

松本市 旭2丁目、北深志2・3丁目

1工区

松本市上下水道局

数量総括表(1工区)

No.1

費目	工種	種別	細別	数量	単位
[1工区] 舗装打換え工					
	舗装版切断	t=10mm以下		6	m
	舗装版破碎	アスファルト舗装		712	m ²
	殻運搬		5.5km以下	71	m ³
	殻処分	アスファルト殻		167	t
	不陸整正	補足材 t=30mm	粒調M25	712	m ²
	表層	t=50mm	再生密粒20F	712	m ²
区画線工					
	ペイント 実線	W=150mm	材料	380	m
	溶融 ゼブラ	W=300mm	材料	3	m
	溶融 矢印・記号・文字	W=150mm換算	材料	2	m
	ペイント 実線	W=150mm	機械・労務	1,383	m
	溶融 ゼブラ	W=300mm	機械・労務	11	m
	溶融 矢印・記号・文字	W=150mm換算	機械・労務	7	m
交通管理工					
	交通誘導員B	昼間		40	人・日

数量集計書 (1工区)

No.1

名称	算式	数量	単位	摘要
1工区				
[舗装打換え工]				
舗装版切断	5.8	5.8	6	m 図面
舗装版破碎	711.6	711.6	712	m ² 計算書
殻運搬	711.6×0.10	71.2	71	m ³
処分費	711.6×0.1×2.35	167.2	167	t
不陸整正	711.6	711.6	712	m ² 計算書
表層	711.6	711.6	712	m ² 計算書
[区画線工]				
ペイント 実線150 材料のみ	189.8+188.4	378.2	380	m 区画線設置工数量計算表
溶融 ゼブラ300 材料のみ	2.5	2.5	3	m 区画線設置工数量計算表
溶融 矢印・記号・文字 材料のみ	1.5	1.5	2	m 区画線設置工数量計算表
ペイント 実線150 機械・労務	380×3.64	1383.2	1383	m 区画線設置工数量計算表
溶融 ゼブラ300 機械・労務	3×3.64	10.9	11	m 区画線設置工数量計算表
溶融 矢印・記号・文字 機械・労務	2×3.64	7.3	7	m 区画線設置工数量計算表
[交通管理工]				
交通誘導員B 昼間	2人×2日+4人×7日+4人×2日	40.0	40	人・日
<p>※区画線工 労務費及び機械費の補正 $380/3000+3/525+2/400=0.1374$ (0.1374<1/2) 標準施工日数が1/2未満となるため、機械・労務費が1/2日分となるよう補正を行う。 補正係数$\alpha=0.5/0.1374=3.64$</p>				

1.本線 (舗装打替え工、全幅)

測点	累加距離 (m)	単距離 (m)	幅員 (m)	平均幅員 (m)	面積 (㎡)
P. 0.0	0.0	0.0	3.75	-	-
P. 20.0	20.0	20.0	3.55	3.65	73.0
P. 31.6	31.6	11.6	3.65	3.60	41.8
P. 40.0	40.0	8.4	3.35	3.50	29.4
P. 41.4	41.4	1.4	3.15	3.25	4.6
P. 42.6	42.6	1.2	3.15	3.15	3.8
P. 44.6	44.6	2.0	3.40	3.23	6.5
P. 60.0	60.0	15.4	3.55	3.48	53.5
P. 80.0	80.0	20.0	3.40	3.48	69.5
P. 81.1	81.1	1.1	3.35	3.43	3.8
P. 83.2	83.2	2.1	3.15	3.25	6.8
P. 100.0	100.0	16.8	3.45	3.30	55.4
P. 112.7	112.7	12.7	3.45	3.45	43.8
P. 112.7	112.7	0.0	4.00	3.73	0.0
P. 120.0	120.0	7.3	3.85	3.93	28.7
P. 123.6	123.6	3.6	3.85	3.85	13.9
P. 134.3	134.3	10.7	3.75	3.80	40.7
P. 140.0	140.0	5.7	3.50	3.63	20.7
P. 160.0	160.0	20.0	3.50	3.50	70.0
P. 167.4	167.4	7.4	3.40	3.45	25.5
P. 170.9	170.9	3.5	4.30	3.85	13.5
P. 171.8	171.8	0.9	4.35	4.33	3.9
P. 174.6	174.6	2.8	4.00	4.18	11.7
P. 183.8	183.8	9.2	4.00	4.00	36.8
合計		183.8		①	657.1

2.取付部 (舗装打換え工)

測点	算式 (単位：m)				面積(㎡)
	a	b	c	s	
①	5.75	1.70	5.90	6.68	4.9
②	1.35	5.70	5.90	6.48	3.8
③	5.20	5.70	7.60	9.25	14.8
④	8.50	5.30	7.60	10.70	19.9
⑤	3.50	5.30	3.90	6.35	6.8
⑥	1.05	3.95	3.90	4.45	2.0
⑦	1.20	3.95	3.75	4.45	2.2
合計				②	54.5

1工区 舗装打替え 合計①+②

711.6

道路附属施設工(区画線工) 計算書

<1工区>

名称	表示施設	算式	数量
ペイント 実線150	外側線(東側)	$106.70+83.1$ L= 189.8	380 m
	外側線(西側)	$107.30+69.8+11.3$ L= 188.4	
		計 378.2 m	
溶融 ゼブラ300	停止線	2.5 L= 2.5	2.5 m
溶融 15cm換算 矢印・記号・文字	T字	$0.5+0.5+0.5$ L= 1.5	1.5 m

区画線設置工数量計算表（1工区）

◎区画線設置・区画線消去（削り取り式）※高視認性区画線を含む												
番号	区分	規格	仕様	施工範囲	日当たり作業量(m)	設計数量(m)		判定式	修正日当たり作業量(m)	積算数量(m)		
										(全ての費用)	(機・労のみ)	(材料費のみ)
1	ペイント式(車載式)	実線(加熱式・常温式)	15cm	供用区間	3,000	当初	380	$380 / 3000 = 0.1267 < 1/2$	$380 \times 3.64 = 1,383$		1,383	380
						変更						
2	溶融式	ゼブラ	30cm	供用区間	525	当初	3	$3 / 525 = 0.0057 < 1/2$	$3 \times 3.64 = 11$		11	3
						変更						
3	溶融式	矢印・記号・文字	15cm換算	供用区間	400	当初	2	$2 / 400 = 0.0050 < 1/2$	$2 \times 3.64 = 7$		7	2
						変更						
						当初						
						変更						
						当初						
						変更						
						当初						
						変更						
						当初						
						変更						
						当初						
						変更						
【注意1】区画線消去工（ウォータージェット式）は下表に入力してください。 【注意2】区分・規格・仕様・施工範囲の確認をお願いします。（誤りがあると作業量が出力されません。） 【注意3】設計数量が日当たり作業量に満たない場合、積算数量は（機・労のみ）と（材料費のみ）の二項目に計上されます。なお、消去工の場合、材料費は燃料費に読み替えてください。 【注意4】設計数量が日当たり作業量以上の場合、（全ての費用）として一項目に計上されます。						合計	$\Sigma = 0.1374 < 1/2$					
						係数 α	$\alpha = 0.5 / 0.1374 = 3.64$					
◎区画線消去（ウォータージェット式）												
番号	区分	規格	仕様	施工範囲	日当たり作業量(m)	設計数量(m)		判定式		積算数量(m)		
										(全ての費用)	(機・労のみ)	(材料費のみ)
						当初						
						変更						
						当初						
						変更						

数量調書

令和6年度 旭2丁目、北深志2・3丁目老朽配水管改良工事に伴う舗装本復旧工事

松本市 旭2丁目、北深志2・3丁目

2工区

松本市上下水道局

数量総括表(2工区)

No.2

費目	工種	種別	細別	数量	単位
[2工区] 舗装打換え工					
	舗装版切断	t=10mm以下		14	m
	舗装版破碎	アスファルト舗装		102	m ²
	殻運搬		5.5km以下	10	m ³
	殻処分	アスファルト殻		24	t
	不陸整正	補足材 t=30mm	粒調M25	102	m ²
	表層	t=50mm	再生密粒20F	102	m ²
区画線工					
	溶融 ゼブラ	W=300mm	材料	2	m
	溶融 ゼブラ	W=300mm	機械・労務	263	m
	自転車とまれマーク			1	枚
交通管理工					
	交通誘導員B	昼間		6	人・日

数量集計書 (2工区)

No.1

名称	算式	数量	単位	摘要
2工区				
[舗装打換え工]				
舗装版切断	14.0	14.0	14	m 図面
舗装版破碎	102.2	102.2	102	m ² 計算書
殻運搬	102.2×0.10	10.2	10	m ³
処分費	102.2×0.1×2.35	24.0	24	t
不陸整正	102.2	102.2	102	m ² 計算書
表層	102.2	102.2	102	m ² 計算書
[区画線工]				
溶融 ゼブラ300 材料のみ	1.5	1.5	2	m 区画線設置工数量計算表
溶融 ゼブラ300 機械・労務	263	263	263	m 区画線設置工数量計算表
自転車とまれマーク	1	1	1	枚
[交通管理工]				
交通誘導員B 昼間	2人×1日+2人×1日+2人×1日	6.0	6	人・日
※区画線工 $2/525=0.0038<1/2$				

道路付属施設工(区画線工) 計算書

<2工区>

名称	表示施設	算式		数量
溶融 ゼブラ300	停止線	1.5	L= 1.5 1.5 m	1.5 m
自転車とまれマーク		1	1 1	1 枚

区画線設置工数量計算表（2工区）

◎区画線設置・区画線消去（削り取り式）※高視認性区画線を含む													
番号	区分	規格	仕様	施工範囲	日当たり作業量(m)	設計数量(m)		判定式	修正日当たり作業量(m)	積算数量(m)			
										(全ての費用)	(機・労のみ)	(材料費のみ)	
1	溶融式	ゼブラ	30cm	供用区間	525	当初	2	$2 / 525 = 0.0038 < 1/2$				263	2
						変更							
						当初							
						変更							
						当初							
						変更							
						当初							
						変更							
						当初							
						変更							
						当初							
						変更							
						当初							
						変更							
						当初							
						変更							
						当初							
						変更							
						当初							
						変更							
【注意1】区画線消去工（ウォータージェット式）は下表に入力してください。 【注意2】区分・規格・仕様・施工範囲の確認をお願いします。（誤りがあると作業量が出力されません。） 【注意3】設計数量が日当たり作業量に満たない場合、積算数量は（機・労のみ）と（材料費のみ）の二項目に計上されます。なお、消去工の場合、材料費は燃料費に読み替えてください。 【注意4】設計数量が日当たり作業量以上の場合、（全ての費用）として一項目に計上されます。						合計		$\Sigma = 0.0038 < 1/2$					
						係数 α							
◎区画線消去（ウォータージェット式）													
番号	区分	規格	仕様	施工範囲	日当たり作業量(m)	設計数量(m)		判定式		積算数量(m)			
										(全ての費用)	(機・労のみ)	(材料費のみ)	
						当初							
						変更							
						当初							
						変更							

数 量 調 書

令和6年度 旭2丁目、北深志2・3丁目老朽配水管改良工事に伴う舗装本復旧工事

松本市 旭2丁目、北深志2・3丁目

3工区

松 本 市 上 下 水 道 局

数量総括表(3工区)

No.3

費目	工種	種別	細別	数量	単位
[3工区] 舗装打換え工					
	舗装版切断	t=10mm以下		0	m
	舗装版破碎	アスファルト舗装		896	m ²
	殻運搬		5.5km以下	90	m ³
	殻処分	アスファルト殻		211	t
	不陸整正	補足材 t=50mm	粒調M25	896	m ²
	表層	t=50mm	再生密粒20F	896	m ²
区画線工					
	溶融 実線	W=150mm	材料	311	m
	溶融 ゼブラ	W=300mm	材料	3	m
	溶融 ゼブラ	W=450mm	材料	20	m
	溶融 矢印・記号・文字	W=150mm換算	材料	50	m
	溶融 実線	W=150mm	機械・労務	320	m
	溶融 ゼブラ	W=300mm	機械・労務	3	m
	溶融 ゼブラ	W=450mm	機械・労務	21	m
	溶融 矢印・記号・文字	W=150mm換算	機械・労務	52	m
	グリーンベルト	水性2回塗 100m ² 未満	材工共	56	m ²
交通管理工					
	交通誘導員B	昼間		59	人・日

数量集計書 (3工区)

No.1

名称	算式	数量	単位	摘要
3工区				
[舗装打換え工]				
舗装版切断		0	m	
舗装版破碎	895.6	895.6	896	m ² 計算書
殻運搬	895.6×0.10	89.6	90	m ³
処分費	895.6×0.1×2.35	210.5	211	t
不陸整正	895.6	895.6	896	m ² 計算書
表層	895.6	895.6	896	m ² 計算書
[区画線工]				
溶融 実線150 材料のみ	155.4+155.9	311.3	311	m 区画線設置工数量計算表
溶融 ゼブラ300 材料のみ	3	3.0	3	m 区画線設置工数量計算表
溶融 ゼブラ450 材料のみ	5+15	20.0	20	m 区画線設置工数量計算表
溶融 矢印・記号・文字 材料のみ	22+28	50.0	50	m 区画線設置工数量計算表
溶融 実線150 機械・労務	311×1.03	320.3	320	m 区画線設置工数量計算表
溶融 ゼブラ300 機械・労務	3×1.03	3.1	3	m 区画線設置工数量計算表
溶融 ゼブラ450 機械・労務	20×1.03	20.6	21	m 区画線設置工数量計算表
溶融 矢印・記号・文字 機械・労務	50×1.03	51.5	52	m 区画線設置工数量計算表
グリーンベルト 材工共	55.8+0.3	56.1	56	m ² 計算書
[交通管理工]				
交通誘導員B 昼間	2人×2日+5人×9日+5人×2日	59.0	59	人・日
※区画線工 労務費及び機械費の補正 $311/1000+3/525+20/450+50/400=0.4862$ (0.4862<1/2) 標準施工日数が1/2未満となるため、機械・労務費が1/2日分となるよう補正を行う。 補正係数 $\alpha=0.5/0.4862=1.03$				

1. 本線 (舗装打替え工、全幅)

測点	累加距離 (m)	単距離 (m)	幅員 (m)	平均幅員 (m)	面積 (㎡)
P. 0.0	0.0	0.0	5.25	-	-
P. 20.0	20.0	20.0	5.50	5.38	107.5
P. 21.1	21.1	1.1	5.50	5.50	6.1
P. 21.1	21.1	0.0	5.25	5.38	0.0
P. 40.0	40.0	18.9	5.15	5.20	98.3
P. 43.2	43.2	3.2	5.15	5.15	16.5
P. 43.2	43.2	0.0	5.30	5.23	0.0
P. 47.1	47.1	3.9	5.15	5.23	20.4
P. 47.1	47.1	0.0	4.80	4.98	0.0
P. 60.0	60.0	12.9	5.40	5.10	65.8
P. 75.0	75.0	15.0	5.40	5.40	81.0
P. 78.8	78.8	3.8	5.15	5.28	20.0
P. 80.0	80.0	1.2	4.90	5.03	6.0
P. 81.0	81.0	1.0	4.90	4.90	4.9
P. 100.0	100.0	19.0	4.90	4.90	93.1
P. 105.3	105.3	5.3	4.90	4.90	26.0
P. 105.9	105.9	0.6	4.90	4.90	2.9
P. 105.9	105.9	0.0	5.55	5.23	0.0
P. 111.2	111.2	5.3	5.45	5.50	29.2
P. 111.2	111.2	0.0	5.10	5.28	0.0
P. 120.0	120.0	8.8	5.45	5.28	46.4
P. 130.6	130.6	10.6	5.55	5.50	58.3
P. 130.6	130.6	0.0	5.15	5.35	0.0
P. 140.0	140.0	9.4	5.25	5.20	48.9
P. 159.1	159.1	19.1	5.25	5.25	100.3
P. 159.1	159.1	0.0	5.70	5.48	0.0
P. 160.0	160.0	0.9	5.70	5.70	5.1
P. 166.1	166.1	6.1	5.70	5.70	34.8
P. 166.1	166.1	0.0	6.60	6.15	0.0
P. 167.1	167.1	1.0	6.50	6.55	6.6
P. 167.1	167.1	0.0	7.00	6.75	0.0
P. 168.0	168.0	0.9	7.00	7.00	6.3
合計		168.0		①	884.2

取付部 (舗装打替え工)

測点	算式 (単位: m)				面積(㎡)
	a	b	c	s	
取付部① - ①	2.60	3.40	3.45	4.73	4.1
②	3.10	1.15	3.45	3.85	1.8
③	4.35	3.40	1.00	4.38	0.6
④	0.50	1.00	1.00	1.25	0.2
取付部② - ①	0.45	1.00	1.25	1.35	0.2
②	2.90	0.65	2.85	3.20	0.9
③	4.70	1.40	4.15	5.13	2.8
④	1.40	1.00	1.80	2.10	0.7
合計				②	11.4

2. グリーンベルト (南側のみ)

測点	単距離 (m)	幅員 (m)	単距離 (m)	幅員 (m)	面積(m ²)
①	17.80	0.55			9.8
②	22.10	0.32			7.1
③	28.10	0.35			9.8
④	27.00	0.33			8.9
⑤	57.80	0.35			20.2
合計				①	55.8

隅切り部

測点	算式 (単位:m)				面積(m ²)
	a	b	c	s	
隅切り㉑	0.33	0.16	0.32	0.41	0.03
隅切り㉒	0.53	0.40	0.35	0.64	0.07
隅切り㉓	0.50	0.34	0.35	0.60	0.06
隅切り㉔	0.36	0.26	0.33	0.48	0.04
隅切り㉕	0.38	0.23	0.33	0.47	0.04
隅切り㉖	0.60	0.50	0.35	0.73	0.09
合計				②	0.32

グリーンベルト 合計①+②

56.1

道路附属施設工(区画線工) 計算書

<3工区>

名称	表示施設	算式	数量
溶融 実線150	外側線(北側)	$42.3+31.0+29.0+53.1$ L= 155.4	311 m
	外側線(南側)	$39.9+28.9+28.1+59.0$ L= 155.9	
		311.3 m	
溶融 ゼブラ300	停止線	2.5 L= 2.5	3 m
		2.5 m	
溶融 ゼブラ450	停止線	$2.6+2.5$ L= 5.1	5 m
	横断歩道	3.0×5 L= 15.0	15 m
		計	20 m
溶融 15cm換算 矢印・記号・文字	止まれ	22.2 L= 22.2	22 m
	T字	$(2.0+1.0) \times 2 \times 2$ L= 12.0	28 m
	十字	$(2.0+2.0) \times 2 \times 2$ L= 16.0	
		28.0 m	
		計	50 m

区画線設置工数量計算表（3工区）

◎区画線設置・区画線消去（削り取り式）※高視認性区画線を含む												
番号	区分	規格	仕様	施工範囲	日当たり作業量(m)	設計数量(m)		判定式	修正日当たり作業量(m)	積算数量(m)		
										(全ての費用)	(機・労のみ)	(材料費のみ)
1	溶融式	実線	15cm	供用区間	1,000	当初	311	$311 / 1000 = 0.3110 < 1/2$	$311 \times 1.03 = 320$		320	311
						変更						
2	溶融式	ゼブラ	30cm	供用区間	525	当初	3	$3 / 525 = 0.0057 < 1/2$	$3 \times 1.03 = 3$		3	3
						変更						
3	溶融式	ゼブラ	45cm	供用区間	450	当初	20	$20 / 450 = 0.0444 < 1/2$	$20 \times 1.03 = 21$		21	20
						変更						
4	溶融式	矢印・記号・文字	15cm換算	供用区間	400	当初	50	$50 / 400 = 0.1250 < 1/2$	$50 \times 1.03 = 52$		52	50
						変更						
						当初						
						変更						
						当初						
						変更						
						当初						
						変更						
						当初						
						変更						
【注意1】区画線消去工（ウォータージェット式）は下表に入力してください。 【注意2】区分・規格・仕様・施工範囲の確認をお願いします。（誤りがあると作業量が出力されません。） 【注意3】設計数量が日当たり作業量に満たない場合、積算数量は（機・労のみ）と（材料費のみ）の二項目に計上されます。なお、消去工の場合、材料費は燃料費に読み替えてください。 【注意4】設計数量が日当たり作業量以上の場合、（全ての費用）として一項目に計上されます。						合計		$\Sigma = 0.4862 < 1/2$				
						係数 α		$\alpha = 0.5 / 0.4862 = 1.03$				
◎区画線消去（ウォータージェット式）												
番号	区分	規格	仕様	施工範囲	日当たり作業量(m)	設計数量(m)		判定式		積算数量(m)		
										(全ての費用)	(機・労のみ)	(材料費のみ)
						当初						
						変更						
						当初						
						変更						